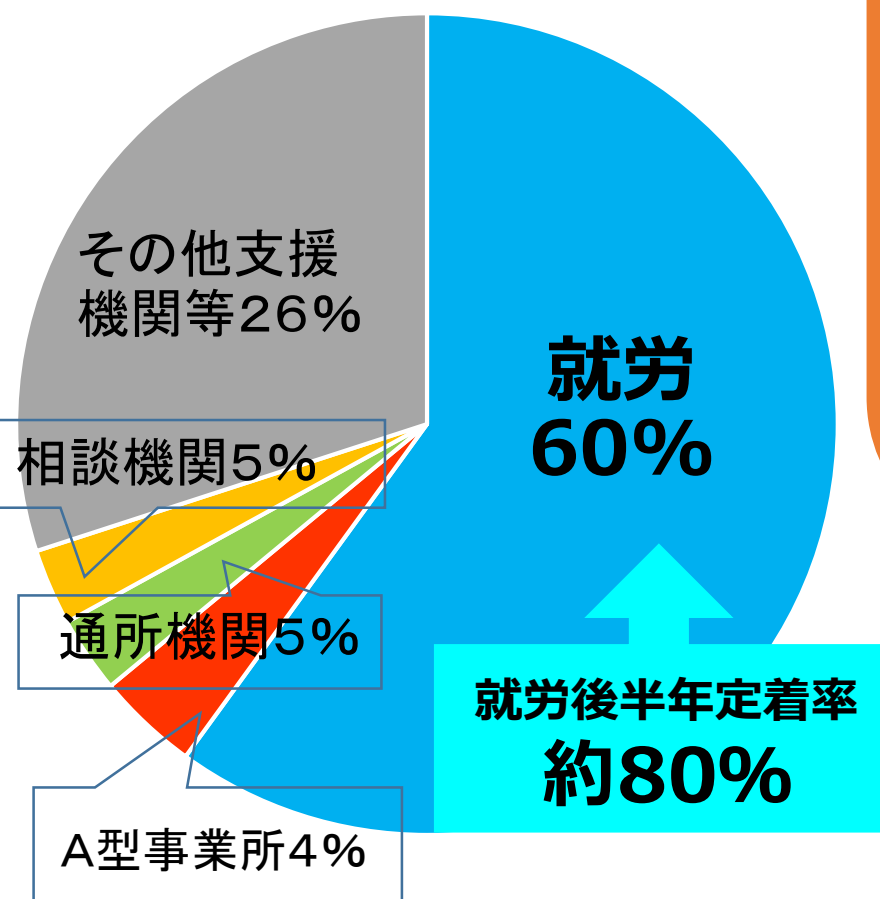


就労移行支援事業所「港風舎」では、**標準1年、最長2年**の通所訓練や職場実習等を通して、就労を目指す皆さんをサポートします。

それぞれの方の希望にあった就労を実現するためには、どのような課題があるのか、どのような準備をすれば良いのかを共に考え、**一人ひとりに合わせた**サポート体制を築きます。

直近2年度分の 正式利用者の転帰 (退所後の進路)



就労後半年定着率
約**80%**

(令和4年～令和5年度の実績)

【港風舎の特徴】

- ・軽作業系の作業種目を多数用意
- ・K-STEP^{注1}を利用した体調管理
- ・RAS^{注2}を活用したリハビリ支援
- ・定期的な担当職員との個別面談
- ・必要時の通院同行
- ・ピア相談
- ・多数の講座やプログラムの実施
- ・3か月毎の関係者の支援会議開催

注1:セルフケアシート

注2:リハビリの状態をはかる評価表

就労後も半年間のフォローがあり、その後最大3年間の定着支援も行っています！

障害者総合支援法・就労移行支援事業所 横浜市総合保健医療センター 港風舎

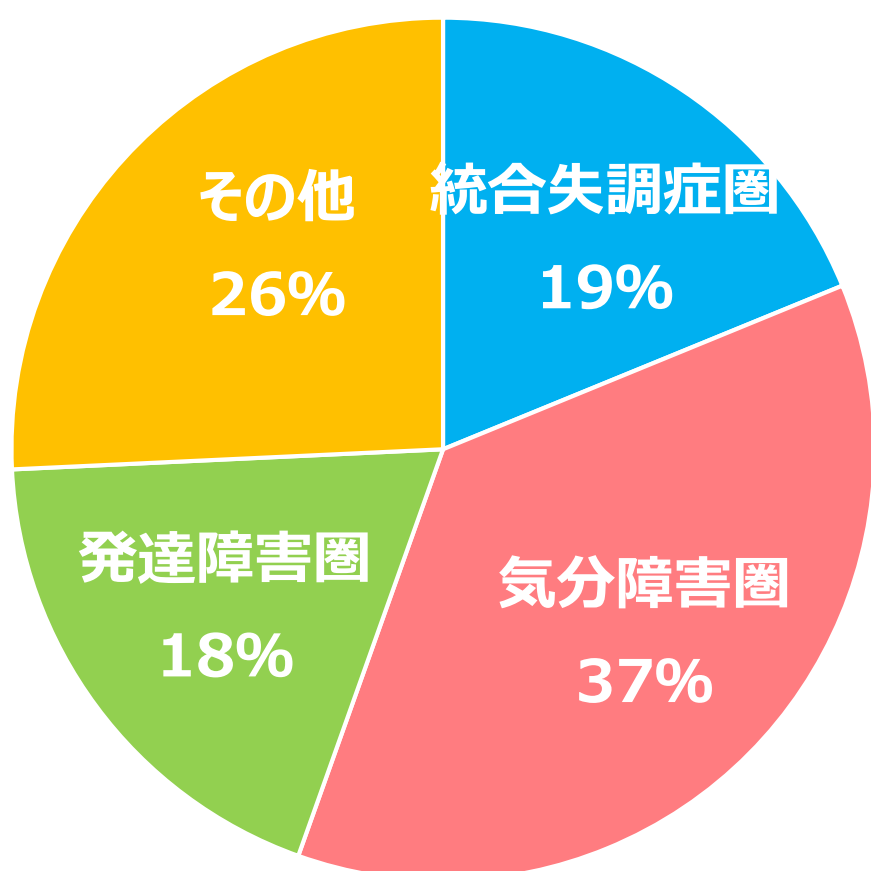
横浜市総合保健医療センター就労移行支援事業所・港風舎
(新横浜駅徒歩15分、労災病院・日産スタジアムそば)
お問い合わせ・御見学は、お気軽にどうぞ！

☎045-475-0137



就労移行支援事業所・港風舎にまつわる いろいろなデータ

【利用者の診断病名】



【所外実習（一般企業などでの 障害者雇用体験）概要】

	延べ 実施数	延べ 参加人数
グループ実習	37日間	62人
個別実習	15回	78人

【利用者の概要】

1日平均利用人数	9.3人
利用者の男女比	男性2：女性1
利用者の平均年齢	38歳
利用者の平均利用期間	1年4か月
就労後半年定着率	80%
定着支援事業利用率	80%

【主な就労先】業態別

卸売業、小売業、医療、福祉（生活支援センター等）、製造業、農業、情報通信業、サービス業等幅広い業種で働いています。

【職員の特徴】

- ・ピアスタッフ（ピアサポート専門員研修受講済）がピア面談をしています。
- ・相談支援や生活支援、他業種を経験した職員（精神保健福祉士・作業療法士等）が就労支援を行っています。

